

神奈川県立こども医療センターオレンジクラブ



ボランティアニュース

258号 2025年 8月

発行 神奈川県立こども医療センター オレンジクラブ事務局

編集責任者 ボランティアコーディネーター 加藤 悦典

〒232-8555 横浜市南区六ツ川 2-138-4 Tel. 045-711-2351 (代表)

ホームページ <https://orangeclub.kcmcvolunteer.com>

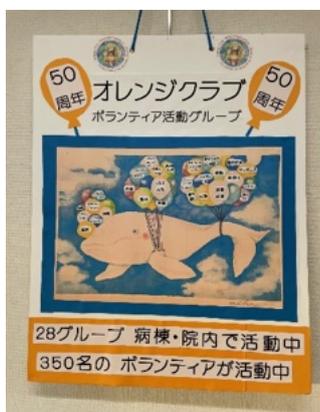
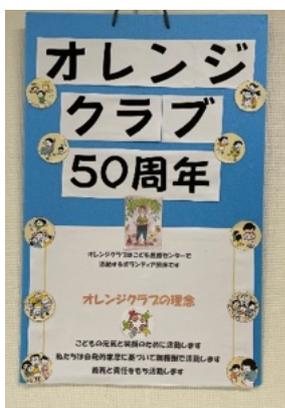
ブログ <https://blog.kcmcvolunteer.com>



「50周年パネル展示ご覧ください！」

オレンジクラブ代表 三木美雪

7月12日から9月10日までの期間、オレンジクラブ50周年パネル展示を、1階渡り廊下で開催しています。オレンジクラブ50周年の歩みの年表と各グループのパネル展示をご覧ください。オレンジクラブ会員の皆さんも、この機会に、自分が活動されている以外のグループの展示をご覧ください。50周年の年表は、お忙しい中、保育士の吉野紀子さんが製作してくださいました。長い歴史の年表の中には写真が貼られ、活動の様子が生き活きと伝わってきます。本当にありがとうございました。



展示されている活動年表を資料として次ページ以降に掲載します (林美恵子さん編集です)。

- 1975年 福島武氏の呼びかけで病棟肢体(あそび)・重心(縫い物)・外来(医事課)にて活動開始
- 1984年 日本病院慈善会オレンジ会発足
- 1986年 重心(行事ボランティア)・肢体(学習ボランティア)活動開始
- 1990年 フラワーアレンジメント活動開始
- 1992年 池波文庫開設と同時にお話会と本の貸し出しを開始
飾り付け(周産期棟廊下にアニメキャラクターなどの飾り付け)活動開始

20周年

- 1996年 病院からの作業依頼書による活動開始
- 2002年 第1回バザーを職員と共に開催
- 2003年 外来活動開始 新作業グループ活動開始
ランパスの会(現、音の絵本)単発で活動開始
職員と共に季節飾りを開始
神奈川県社会事業賞 横浜市長賞
- 2004年 新オレンジクラブ発足(その後、外部団体からのボランティア受けいれをはじめ、新グループの立ち上げが増える)
第1回ボランティア週間(以降毎年開催)、年2回のバザー開始



30周年

- 2005年 ドレミで楽しく遊ばせようの継続的活動開始(現音の絵本)・手作り活動開始
初代ボランティアコーディネーター着任(梶山祥子氏)
本館ホールにクリスマスツリーを飾る
- 2006年 外来図書室活動開始(現患者図書室)・園芸・行事飾り付け開始(現季節飾り)
重心シーツ交換活動開始・カリ先生とフラダンス・きょうだいお預かり・
ミルクティー・つるし雛・病棟音楽活動・絵画活動開始
アメニティ基金からの寄付でクリスマス飾りを購入し職員と共に飾りつけ
- 2007年 手芸活動開始・大森耕介氏によるホスピタルクラウンの活動開始(以降継続活動に
NPO法人日本ホスピタルクラウン協会)
しゃぼん玉活動開始(世界のおもちゃで遊ばせよう)
ミュージックエンゲルスコールによるクリスマスコンサート(以降毎年開催)
- 2008年 アートワークショップ・おもちゃの病院活動開始
大野和士さん心ふれあいコンサート(以降コロナ禍まで毎年開催)
- 2009年 メロディーベルコンサート(以降年数回活動)・盲導犬と遊ぶ活動開始(日本盲導犬協
会)・第1回プラネタリウム開催(以降年1回夏休みに継続的に開催、コロナ禍で中止)
- 2010年 オレンジシニア活動開始・重心お散歩開始
- 2011年 第17回ボランティア研修会開催 講師田島香代子氏(元こども医療センター看護部
長)・医師の会より寄付を頂く(以降毎年寄付を頂いている)
FM戸塚「ラジオからこんにちは」がスタート(こども医療センターと地域を結ぶ。入
院中のお子さんの手紙が読まれたりリクエストを流してくれる)
- 2012年 スマイリングホスピタル活動開始(芸術家によるアートワークショップや大道芸、音
楽などのエンターテイメント)・にじいろ絵本箱活動開始
重心どんぐりさんの音遊び活動開始 外来ボランティアコーナーの移設(総合待合に

- タリーズ出店のため)
- 2014年 外来図書室にて患者様向け本の1日貸出開始
- 2015年 第1回メリーゴーランドがやってくる！開催（以降継続的に活動）
加藤ボランティアコーディネーター着任
外来図書室前にオレンジクラブマルシェオープン
9回目のクリスマス飾り付け（7個のツリーとリースなど）
- 40周年**
- 2016年 30回目のチャリティーバザー開催
- 2017年 スタイリングライフ活動開始（ステッカーアート）
おはじきサッカー・フットサルリボン活動開始
カナダトロント小児病院、ホーランドブルアビュー小児病院へ研修見学
- 2018年 初代ファシリティドッグ・ベイリーがオレンジクラブ会員として活動開始
横田基地、厚木基地、難病ネットのサンタクロースと仲間たちが病棟訪問開始（以降継続的に活動）
- 2020年2月 新型コロナウイルス感染拡大の為ボランティア活動自粛、重心と外来は少人数で活動
台風で倒れた桜の木を園芸とフラワーアレンジメントの方々が総合待合に飾る
ヒロちゃんとフラダンスがDVDを作成し、ひだまり（重心施設）へプレゼント
ボランティア会議をオンラインで開催
- 2021年 活動自粛期間中もさまざまな工夫をしてボランティア活動を行う
飾り付けは大型貼り絵を更新（B2廊下）・ホスピタルクラウンは距離をとって活動・スマイリングホスピタルジャパンは数々のオンラインイベント開催
きょうだいお預かりは家で待っている兄弟さん向けにご家族と遊べる工作キットを作成し各病棟施設前に置き始める 在宅でのボランティア活動（手作りマスクやCV用スタイ作成・七夕飾りや絵馬飾り・外来配布用折り紙）
オンラインイベント（美ら海水族館・油壺マリパーク水中探索・プラネタリウム等）
- 2021年 夏飾り始まる・音の絵本 重心へDVDに収録し届ける・チャリティーミニバザー開催（以降定期的に開催）・手芸グループがアマビエを作成
- 2022年 戦禍のウクライナの子どもたちへの支援開始（チャリティーブローチを作り募金活動）
こころの診療棟の庭の大改造
- 2023年 「つばさの木の家」再生プロジェクト（日本オラクル有志）
こども病院ボランボラコの会開催（沖縄、大阪、埼玉、宮城、神奈川等小児専門病院のボランティアコーディネーターが情報交換し、コロナ禍での各病院でのボランティア活動について共有）
- 2024年 ボランティア研修会再開
みなみおもちゃの病院再開・4年ぶりの盲導犬活動再開（動物介在活動AAA）
大阪万博「クラゲ館」タイル作り・フライトシュミレーター体験（(財)XSEED）
4年ぶりにシャボン玉活動再開・11月 あっちこっち活動再開
臨床心理科からの依頼で人形の洋服を縫製グループが作成
- 50周年**
- 2025年 今年も絵馬が飾られる・チャリティーミニバザー開催・サテライトラジオ開催



オレンジクラブ50周年イベント

- ・50周年パネル展示・50周年記念缶バッジ、バック、Tシャツ製作
- ・外来での50周年記念シールのプレゼント



活動開始50年目の夏、総合待合では夏飾りがされています。大きくくじらや色とりどりのさかなが泳いでいます。学生ボランティア団体の「one by One」や「Child Wish」の皆さんも学習支援やきょうだい児のための活動に取り組んでいて、オレンジクラブの皆さんの活動とともにお子さんやご家族のための活動がなされています。(ボランティアコーディネーター 加藤)



ぼぼんた通信 No81 きくちゃん

8月は夏の真っ盛り。当たり前だとは思っているが、今年の夏は特に暑い。夜明けと共に気温は30度になり、昼間は40度に近く高くなる。この気温の変化は世界規模のようだ。

8月は、こども医療センターのぼぼんたの活動はお休みになっている。

でも ぼぼんたのメンバーは「お休みだ わ〜い」と喜んでばかりではない。グループを組んで勉強会が進んでいる。「赤ちゃんが喜んでくれる絵本は？」とか「幼児さんに喜んでもらえる絵本は？」とか、今まで子ども達に読んだ絵本を振り返りながら、それぞれの体験を話してもらえるのは、とても楽しいし、参考にもなる。

きくちゃんは、この活動に長く参加しているが、どうしてもマンネリ気味。新入部員や若い部員の感覚に「あーそうか」と気付かされる事が多々ある。さて、今夏のきくちゃんは、怪談話を聞いて貰おうと取り組んでいる。「黒いお姫さま」と言うドイツのおはなしだ。高学年から大人が対象になるが、楽しんでもらえるように練習しなくっちゃ